

発行所・大分市大手町 県教育庁文化課内 芸術文化振興会議事務局
発行人・米田 貞一 編集人・矢野 朔雄

第8回大分県芸術祭開幕



芸術祭にあたって

大分県教育委員会教育長

武 田 芳 太 郎

技術革新と経済成長のもとで急激な変ぼうを続けている現代社会にあって、人々は、人間らしい豊かで美しい心ばえなどを取りもどしたい、人間性を回復したいと心からねがっております。

このようななかで、県民一人ひとりの心情を豊かにし、その生活をうるおいに満ちたものにするためには、芸術文化の振興とその普及をはかることが急務となってまいりました。

県政におきましても、立本知事は「教育文化水準の向上」を行政施策の重点項目の一つにとりあげておりますし、県教育委員会におきましても、本年度は文化室を文化課に改組、強化いたしまして、人間らしい豊かな心情をもつすぐれた県民育成のため、いっそう芸術文化の振興に努めるなど文化行政の積極的な推進をはかっているところであります。

しかしながら、なんと申しましても、その成果は、広く県民各層の芸術文化に親しもうという気運の盛りあがりや土台として、県芸術文化振興会議をはじめ各種芸術文化団体等の積極かつ自主的な活動にまつところが大きいのでありまして、あらためて県民みなさんの力強いご協力をおねがい申し上げる次第であります。

ご存知のとおり、県芸術文化振興会議の諸活動は、発足以来、年とともに、その内容も充実し、地方にも浸透をはかるなど県民文化の向上のため、その中核として多大の業績を残しながら、大きな役割を果たしてま

いっております。

なかでも、その中心事業である県芸術祭は、「すぐれた作品を公開して、芸術鑑賞の気運を醸成するとともに、芸術家に意欲的な公演発表をうながし、芸術の創造と進展に寄与することによって、芸術文化の向上をはかろうとする」ものであります。従来、地方では考えも及ばなかった県民オペラや県民バレエの公演をはじめとして、本年度から公演される県民吹奏楽などが、この芸術祭を契機として次々に、県民の手によって見事に創りあげられたのであります。まさに、壮挙とも言うべき画期的な試みであり、全国的にも高く評価され、注目されているところであります。

さらに、他の各部門とも年々多彩にしかも輝かしい成果をあげながらその内容も充実してまいっております。

このように関係者の温かい愛情によって育まれてきた県芸術祭も、本年は8回目を迎え、ますます絢爛豪華に、香り高い芸術の秋を飾るにふさわしい行事として、県民にとっては、もはや欠くことのできない主要行事にまで成長してまいりましたことは、まことによろこばしい限りであり、その育成のためそそがれてきた関係者の献身的なご努力に対し心から敬意を表するものであります。

この芸術祭が、すぐれた県民文化の創造と県民芸術文化の向上に役立つことをねがってやみません。

開幕演奏「県民吹奏楽」

県民吹奏楽事務局長

中野 幸和

第8回を迎えた大分県芸術祭の開会行事として、私どもの吹奏楽が決まり、オペラ、バレエの後を継いで、「県民吹奏楽」として発表することになりました。

吹奏楽はもともと人々の士気を鼓舞するために発祥したものといわれ、軍楽隊やスポーツの応援に見られるようなものが、その本領と思われてきました。ところが、アメリカを始め世界の国々では、すでに吹奏楽のための作曲家が数多く生まれ、音楽表現を荷う一分野としての位置を占めて参りました。我が国でも全日本吹奏楽連盟が組織されて、音楽のコンクールを実施し、今年で第17回を重ね、演奏する曲も、管絃楽曲のアレンジものから吹奏楽のオリジナル曲など音楽的な表現能力も非常に高い水準を示しています。第15回からの全日本吹奏楽コンクールで優秀な評価をうけた、中学、高校、大学、職場、一般の各部代表の演奏もレコード化され、広く人々に聞かれています。

私たちの大分県吹奏楽も、昭和41年に開催された第21回大分国体で、780名の吹奏楽団が編成され、これを一つの契機として急激に吹奏楽人口が増えて参りました。

その後、練習を続け、全国的な傾向に歩調を合わせて音楽表現の水準も上がりましたが、まだまだ、全国の水準に比較すると低い位置にあります。しかしこの機会にできるだけ吹奏楽の姿を見なおしてもらおうべく、今年の6月から月に3回の総合練習日を設け、中学生100名高校生・社会人で100名の2チームで練習を続けていますが、指揮者も、アメリカ人の一流指揮者を迎え5回の指導をうけて、10月1日大分市文化会館で、21日別府国際観光会館でまた10月8日にはOBS大分放送局から放送するなど芸術祭メイン行事として発表することになりました。或いは充分鑑賞できるものでないかも知れませんが、今後の向上に期待して温かいご理解をいただきたいと存じます。

なお今回の演奏曲目は、次のとおりです。

Fugue No.Ⅳ バッハの作曲によるフーガで西洋音楽史上重要な位置をしめています。

Second Suite アメリカの若手作曲家ジャガーにより作曲された組曲で作曲コンテストにおいて賞を得た作品です。

Army of the Nile アルフォードの作曲によるマーチで新しいムードを持った曲です。

Sonata Quarti Toni. for Three Brass ガブリエリの作曲による寺院の聖歌で、金管15本によ

り演奏します。

Overture from the Royal Fireworks ヘンデルが祝典の花火大会の前に演奏するよう書いたものです。

Symphony New World ドボルザーク作曲によるこの第2楽章のテーマは家路として広く親しまれています。

Symphonic Fanfare 全日本吹奏楽コンクール課題曲として日本人三沢栄一が作曲したものです。

Harmonica Wizard アメリカのマーチ王スーザ作曲によるマーチで、本邦初演の曲です。

Mancini Medley 映画音楽作曲家マンシーニーの作品の中で代表的な3曲をつないだものです。

Valdres. Norwegian ノルウェーの作曲家ハンソンによって書かれた曲で、ノルウェーでは国民歌的に普及しています。

県芸術祭と音楽

大分県音楽協会々長

辛島 武雄



美しい日本の秋、その秋を感じるときがやってきました。芸術のシーズンとして、人の心をみのらせる季節がまいりました。

芸術文化の振興と云い看板が、空高くかけられています。自然保護とか福祉優先とか人間尊重などの言葉が、堂々と叫ばれる

70年代の今日を迎えて、人々はここまで社会的な人生の価値を追求してまいりました。このとき、第8回県芸術祭が例年の通りに展開される次第であります。

芸術祭の開会行事には何を出しものとするかと云うことが、毎年のように関心を寄せられていました。そして音楽に関係する行事がいつも優先していることに気がつきました。本年度は、わたしたちの音楽、県民吹奏楽が登場し、開幕の大きなベルを鳴らしてくれることになっています。去る大分国体の際、全国から集ってきた選手団の入場行進の光景が今も目のあたりに浮んできました。吹奏楽は行進曲ばかりやるものだと思っている人に対し、開会行事にふさわしく出来上がったそのプログラムから、精魂を打ち込んで練習されたその成果を発表されるわけで、聴くものの心をさっぱりと洗いよめてくれるにちがいありません。この秋の大きなみのりであると思っております。

毎年の県芸術祭の行事で中心的な役割を持ってきた

県民オペラの本年度の公演は、「蝶々夫人」であります。総合芸術としてのオペラの意味する内容は申すまでもありません。今や全国的に話題となっている県民オペラを私どもは一つの誇りにすら感じます。去る9月15日の老人の日の休日に、そのリハーサルを終わりましたが、関係者の努力を高く評価すると同時に10月7日の本番には、精一ばいの演技を見せてくれると思われました。

音楽の分野のその中にもいろいろの企画があり楽器の性質上から、また演奏者の性質形態から、この芸術祭の行事として織りこまれているようです。職場音楽といわれる人たちの音楽会もその一つでありましょう。音楽が持つ直接のよろこびを、身近かに自らの肌を感じとる機会であって、バラエティーに富むほんとうの音楽会がそこに見出されるように思いました。感動させたり、させられたりの場面を想像いたしました。

大分県音楽協会が発足して5ケ年の歳月が流れました。第1回県民オペラ「フィガロの結婚」の公演が芸術祭の開会行事として実施されたとき、音楽協会の必要性が認められて同時に誕生、今日に及んでいます。県音協はどんな性質を持ちどのように在るべきかと考慮しつつその運営を進めておりますが、県民オペラの育成と同時に、他の音楽個々の発展にも心を向けております。毎年の協会会員の専門分野の研究発表の形式による音楽会もその一つであります。また新人演奏会の企画も大きな足跡を残しているところであります。本年度芸術祭参加行事としての、会員による研究演奏会は来る11月末、県農業会館ホールで開催されることになっています。

協会の役員選出の結果、本年度は大多数の方が交代いたしました。事務局長に県立芸短大附属緑ヶ丘高校の山本勝彦氏が就任、別府市上原町2-25 TEL 0977、23、4869に事務局があります。音楽協会は、県音楽文化の向上のため努力する機関であることを述べて擲筆いたします。

集中行事

県民オペラ

「蝶々夫人」によせて

小 長 久 子

ブッチーニ作曲「蝶々夫人」の練習にとりかかったのは、昨年12月4日湯布院町体育館での打上げ公演「カバレリア・ルスチカーナ」が終わってすぐであった。

このオペラを選んだのは、何と云っても一昨上演した「椿姫」や「カルメン」とともに最も聴衆に親し



まれていた3大オペラの1つであるということと、場所の設定が九州の長崎であり、このオペラに登場するアメリカ海軍士官ピンカートン、領事のシャープレスを除いた他はみな日本人であり、多くの日本の旋律——「さくらさくら」「君が代」「宮さん宮さん」「越後獅子」など——が沢山織り込まれていて楽しめるオペラであることが大きな理由である。また「蝶々夫人」のモデルが竹田の人と先年報じられたことも1つの興味をそそった。

夏の合宿も終り、この9月15日、はじめて文化会館でのリハーサルを行った。本番まであと残り少なくなり、スタッフ、キャスト、オーケストラなど必死で最後の努力をつづけている。

昨年8月、湯布院で「九州オペラ協議会」を結成、互いに連けいを保ち、地方オペラの振興をはかることを約した。つづいて本年4月、同じく湯布院で第2回のオペラ協議会が開かれた。そして、この最初の仕事として2月に福岡で上演された西日本オペラ協会の「カバレリア・ルスチカーナ」に県民オペラの装置衣裳楽譜一切を貸出した。またこの9月21日に開かれる鹿児島オペラ協会のコンサートに「フィガロの結婚」の衣裳も貸出すことになっている。

九州におけるこれらの運動が動機となって、去る7月20日県民オペラも発起人として参加、9月6日、東京の国際文化会館において「日本オペラ連絡協議会」が結成され、県民オペラを代表して出席、役員として選出された。会員を大別して、一般オペラ、音楽大学オペラとし、二期会、藤原のようなプロのオペラ団体を特別会員とした。

来年は全米オペラ協議会が日本で開催されるので、この会とも国際的な友好を結ぶことになるであろう。

最近、静岡オペラ協会々長齊藤達雄氏が来県の折、県民オペラとの交流について話し合った。また九州オペラ協議会の助言で宮崎にも協会が発足、熊本でも来年3月、地元の熊本交響楽団、ジュニアオーケストラによって、「カバレリア・ルスチカーナ」が上演され

る予定で、大分で制作された装置、衣裳がまた熊本での舞台に再現されることになる。

このように各地でオペラ運動が盛んになるにつれ、県民オペラも一層の向上をめざして努力しなければならないと思う。

「音楽の夕」

大分県職場音楽連盟理事長
中野 幸和

職場音楽を中心とした、音楽祭集中行事「音楽の夕」は、日頃仕事の合間に練習した音楽を発表し、多くの人々と共に楽しむことを目的に行なっているものです。

昭和42年に初めて県の芸術祭行事の中に加えていただき以来毎年続けて参りました。昨年までは創作の部を設けて、県内関係者の作曲したものを、ローカルカラーを生かして発表して参りましたが、今年は、創作の部を一応止めて、日頃練習したそれぞれの曲のみを発表することにしました。参加団体は、大分合同新聞社、西日本電線、トキハデパート、九州石油、鶴崎パルプ、三愛病院、昭和電工、大分大学他市内職場、大分市役所、日鉱佐賀関、大分鉄道管理局、大分県庁の12団体です。

それぞれの職場音楽は、仕事の余暇に熱心に続け、音楽的な水準も年々向上してはいますが、何分にも趣味のサークルですので聞いて頂いて充分楽しいというところまではほど遠いかも知れません。しかし、このように自分達で演奏活動することによって、楽しみも増えることを確信して続けております。

昨年までの行事では、午後6時に始めて9時40分まで約4時間近い演奏会になって常に問題になっていましたので、今年は演奏ステージの体形が同じものを各部ごとにまとめ、舞台チェンジの時間を2分程度に縮めることにしました。まず、第1部はブラスの部で吹奏楽団体を、第2部ではコンボの部として5～6名の編成チームが演奏し、最後にスイングの部として、T.P.4、T.b. 4、sax 4を中心にした団体の演奏というように整理をしました。

なお、演奏が終ってチェンジする2分間に、エレクトーン演奏を御披露しその間にステージメンバーを替えることにするなどの配慮をしました。

私どものような、職場音楽団体が、組織をつくり毎年定期的に発表しているのは、全国にも他に例がありません。その意味で誇りを持って、歴史を続けたいものだと考えています。

文芸部門

短歌雑感

別府大学名誉教授
大分県歌人クラブ事務局長
大友 芳雄

短歌はいうまでもなく和歌の一種である。和歌は短歌のほかに片歌・長歌・施頭歌・仏足石歌をふくみ、それらはそれぞれ形式が異り、違った特色をもっている。しかしこれらの歌はすでに生命を失っているが、（長歌はたまに作られる）短歌は萬葉以来今日まで生きつづけている。他の型の歌が亡びたのに、短歌だけが生きつづけているには、それだけの理由があるにちがいない。短歌滅亡論をとるものもあるが、私はそうは思わない。

短歌は歌われる対象の相違によって、自然詠・社会詠・人事詠・旅行詠・時事詠・恋歌などにわけられるが、歌われる対象はどんなに異っても、その根本は作者の感動の真実の表現でなければならない。作者の感動の真実が的確に三十一音に構成表現されていれば、必ず第三者の共感を呼ぶにちがいない。第三者の共感を呼ばないような歌は、作者のひとりよがりの歌であって、歌としては失敗作であるといつてよい。

感動の真実を歌として表現する場合に、それをできるだけ平明に（平板ではない）わかりやすく表現するものと、何らか新味で出そうとして（このこと自体はわるくない）もってまわったような、したがってむずかしく表現するものとが区別されるであろう。後者の場合それは一見すぐれた歌のように見えて、実は焦点がぼやけ、感動の中心が何であるかはっきりしない歌が少なくない。私は何かもの足りないような感じがあっても、できるだけ平明に歌いあげたいと努めている。

大分県芸術祭が行われるにあたり、短歌も集中行事の一つとしてこれに参加し、短歌コンクールを催すことになっている。今年は応募作品 155首を24名の選者が選歌採点し、合計点数の上位から順次入選歌10首、佳作10首を選び、10月7日朝日生命ビルで県知事賞以下色々な賞が授与され、ひきつづき「短歌を語る会」で「現代短歌と人事詠」というテーマで討論が行なわれることになっている。

—47・9・15—

第6回俳句大会

俳句大会事務局代表者
平田 寒月

二豊の地において平素俳句をつくられている人々が

県内各地から相寄り、日常の創作を披露し、大分県短詩形文芸の向上のため俳句会を開催しはじめてから6回目、大分県俳句連盟の結成を見てから2回目の集いであります。

- 1 とき 10月8日 ㊤ 午前10時から
2 ところ 大分市大分駅前朝日生命館
7階ホール

3 選者 順不同

平田寒月先生	大分市
渡辺自流先生	別府市
安藤天然子先生	宇佐市
菅直桑先生	竹田市
倉田紘文先生	別府市
佐藤峻峰先生	日田市
篠原樹風先生	大分市
後藤栄生先生	犬飼町
原田翠芳先生	山香町
深見若水先生	日出町
溝口紫浪先生	津久見市
東原芦風先生	安心院町

4 句数 雑詠 3句 (未発表のもの)

当日出席者は、午前11時30分まで投句すればよい。
当日出席できない者は、9月末日までに事務局へ
投句すればよい。

5 賞品

選者選の優秀な句に大会賞・佳句賞がおくられる。
互選により人単位で最高点から五位まで、互選賞
がおくられる。

6 今年の句会に思うこと。

◎この俳句会は、毎年10月第1日曜日と決められて
いた。本年は芸術祭の開会式が1日の午後1時30
分、俳句会がそれ以前ではいけないことにより8
日となった。ところが運動会あり、稲刈りあとで
出席数のことが憂りよされている。

◎大分大学の学生で俳句をしている数名が初参加す
る。大いに期待されている。

大会事務局 大分市荏隈町6丁目2組
久保青山方
県俳句連盟事務局

演劇部門

大分県高等学校文化連盟演劇部長
大分県立高田高等学校教諭
大分県青年大会演劇部門審査委員

尾立卓道

戦後の荒廃した中から若者たちは若い情熱を郷土づ
くりと、文化創造のためにきわめて地味ながらも、そ

れにエネルギーを注いできた。「芸術」とか「文化」
とか呼ばれているもの、このすべては人間の「生活」
の中から生まれたものであって、ある日突然天上から
舞い降りてきたわけのものではない。

にもかかわらず、今までの歴史性、社会性の経過の
中でしばしば一般市民とは縁遠い存在になってしまっ
ているのは残念である。特に現在は情報化社会といわ
れ他律的に押しながされ、疎外感を深めなければなら
ない世相の中で、積極的に自らを考え、自ら創り、問
題に立ち向う姿勢——人間回復——の態度が希求
され実証されているのもその故であると思う。

本県における演劇活動もその領域においては例外で
はない。本来演劇は市民生活から生まれ、それを端的
に反映し、市民の日常的な楽しみの対象となるはずの
ものであって、そこには「創造」と「享受」の両面で
市民の直接的参加を可能ならしめる条件を整備するこ
とが先ず何よりも肝腎なことであると思う。

県下では青年団演劇、自立演劇、大学演劇、高校演
劇等のアマチュア演劇が、ある特定の地域や大学、高
校にのみ限定され、永い伝統をもつものはそこに定着
して文化活動の中核として、その成果を収め常に文化
創造、演劇発展のためにあらゆる困難を克服しつつ定
期的公演発表会をしている現状である。

青年団演劇では今まで県中央部が相当の活躍を県青
年大会、全国大会等で行ない優秀の実績をもっており
ながら、昨今の都市化現象により停滞しているのは残
念で、最近ではかえって地方部の郡市が積極性をもっ
ているように見うけられる。毎年の県青年大会にも多
数の参加がのぞまれるし今後の期待をまちたいと思っ
ている。

自立演劇では「つみ木座」(大分市)「劇団しだか」
・「劇団あし」(別府市)「あすなろ」(犬飼町)
「奔流」(大野町)「糸車」(日田市)「泉の会」等
あげられるがこれらは何れも、地域の青年運動の一環
として青年演劇を巣立ったOBたち、高校演劇を経験
した者たちが芸術性を深めるためのサークル活動とし
て結成されている状況である。

次に大学、高校においてはそれぞれの組織的体制の
中で定期的に大会、発表会をもち、課外活動の一環と
して実施されている。

また全国的にもユニークな存在である「造形劇場」
は土に親しみ生産活動を営みながら、手づくりの演劇
を創造し県下一円の小・中学校、高校、施設等で公演
を行ない多大の成果をあげ、「創造」と「享受」の両面
で直接的に市民と結合しているよい事例と言つてよい。

元来本県は演劇については素地のあるところである
から、過去の歴史と伝統をふまえて文化創造、芸術振

興の立場から特に演劇部門における協議会の結成を切望している者のひとりである。幸にも県芸振会議があるので、その協力を得て早い機会にその実現を見、一昨年より実施されている「大分県演劇祭」を中心部の大分市のみ会場でなく今後は県下全域にわたって開催され、場合によっては「県民演劇の開催」、「演劇講座の開催」等によって本県演劇人口の拡大と、地道ながらも徐々にその底辺をひろげていける体制の確立をのぞみたいものである。

舞踏部門

大分県洋舞踊協会

平瀬 克美

大分県洋舞踊協会は第8回大分県芸術祭集中行事に参加することになり、会員一同喜びにたえません。

洋舞踊協会は昨年の集中行事「白鳥の湖」公演を期

に、協会員は一層の団結と精進を痛感し、次の仕事に夢をかけて努力いたしております。洋舞踊協会員は個々の研究所で各異なった舞踊形式や、運営の方法をとっており、研究所独特のカラーというものがあります。したがって昨年の公演では大きな立場から一つのまとまった作品に取り組む為、みんなが手を取り合ったので、本年は各研究所の特徴を生かした作品を持ち寄った公演を計画しました。尚本年は第1回、第7回の合同公演を開催した日田市でも公演の予定で、地方文化へのお役に立ちたいと思っています。

参加団体とプログラム

- 1 杉原昌子バレエ研究所(竹田市) …小品4題
- 2 笠木啓子バレエ研究所(大分市) …〈ロマンティックバレエ〉ジゼル
- 3 わかあゆバレエ研究所(日田市) …小品2題
- 4 佐藤朱音バレエ研究所(大分市) …四季の詩
- 5 くるみバレエ研究所(佐伯市) …〈バレエ〉花
- 6 ゆりかご舞踊研究所(大分市) …青い鳥

美術部門

県芸術祭特別参加

「オリエント美術展」開催に期待する

県立芸短大附属緑丘高校美術科長 田川 奨

支配階級が奴隷を駆使して巨大な宮殿、神殿等のモニュメントを造営する一方ぜいたく品の工芸を発達させた古代都市文明の特質を示している。

このオリエント美術展で展示されるものは、この特徴のいちじるしい工芸品を主に神像やミイラマスクの数々で200点を超える世界最古の遺宝に接し古代文明の幽玄さと芸術の高さに魅せられることと思う。

九州では初公開であり、殊に芸術文化を直接鑑賞する機会にめぐまれることのすくない大分県としては学術的にも芸術的にも必見の価値高いものと考えられこの企画に敬意を表したい。おわりに二・三の作品を紹介して大方の鑑賞をお奨めする。

彩画木棺蓋頭部(エジプト紀元前10世紀)

可憐な貴婦人の木棺の頭部で木棺にはられた亜麻布の上にはどこされた白赤青の彩色の対比が美しく、婦人の肩やまぶたに青銅のワクがはめこまれ、ひとみに黒いガラス玉がはめこまれて、うれいをふくんだ顔をいっそう印象的に見せている。

金製木葉形冠と装身具(ペルシヤ紀元前10世紀)

婦人像につけた木葉形とタテ形の飾りをつけた金冠、耳飾り、太陽の光鋒を打ち出したペンダント花文小円板衣裳をつけた小粒等は当時の豪族の装飾品であろう。素朴な古代の気高さ、女王のイメージが漂っている。



日本で奈良飛鳥村の高松塚古墳の壁画が発見され、続いて中国の長沙馬王堆漢墓の発掘によって二千余年前の人体や多くり古代遺産が世に紹介されて大きな話題になり注目をひいている昨今であるが、あたかもこれに呼応するかの

ようにタイミングよく、このたび、東洋美術の幅広い収集と内容の豪華さにおいて世界に類がないといわれている出光コレクションの特別のご好意で県、大分合同新聞社、県教委等の主催でアジア文明の神秘をさぐるオリエント美術展が10月6日～15日の間、大分文化会館で開催されることになり大いに期待している。

オリエントとは欧州から見て東方にあたる諸国のことで、美術史上の古代東方にはエジプト、メソポタミア、ペルシヤ等が属しているが、その美術は超絶的な宗教と絶対専制君主制とが結合した強大な権力をもつ

第8回 大分県芸術祭 (主催行事
参加行事
特別参加行事) 一覧表

1 主催行事

No.	行事の名称	日時	場所	主催者名ほか
1	開会行事	〈大分会場〉	大分文化会館大ホール	
	県民吹奏楽 「交響曲新世界」 第ⅠⅡⅣ楽章	10月1日(日)13:30~ 〈別府会場〉 10月21日(土)18:30~	別府国際観光会館大ホール	大分県吹奏楽連盟 別府(22)-4285
2	集中行事 (1) 音楽部門 ○音楽の夕べ ○オペラ「蝶々夫人公演」	10月3日(火) 18:00~21:00 10月7日(土) 18:30~	大分文化会館大ホール 〃	大分県職場音楽連盟(24)3200 大分県音楽協会(32) 5836 大分県オペラ研究会
	(2) 文芸部門 ○第8回大分県短歌コン クールおよび 短歌を語る会 ○第6回大分県俳句大会 ○大分県川柳大会	10月7日(土) 10月8日(日)10:00~16:00 10月8日(日)	朝日生命ビル3階ホール 朝日生命ビル7階ホール 県婦人会館	大分県歌人クラブ(44) 3856 大分県俳句連盟(43) 6050 大分県川柳連合会(34) 9367
	(3) 演劇部門 ○大分県演劇祭	10月9日(月) 9:00~17:00	大分文化会館大ホール	大分県高等学校文化連盟 (33) 0126 大分県連合青年団 (32) 8755 劇団 造形劇場(27) 4040 〃 しだか(32) 5805 〃 糸車 〃 あし 〃 あすなろ (犬飼局) 5671
	(4) 舞踊部門 ○バレエ	10月15日(日)13:00~16:00	大分文化会館大ホール	大分県洋舞踊協会(32) 0732
	(5) 美術部門 ○大分県美術展覧会 日洋彫工	11月7日(火)~12日(日)	トキハ	大分県美術協会(34) 2159
	写 真 書 道	11月28日(火)~12月3日(日) 12月15日(金)~12月21日(木)	トキハ 大分文化会館小・中ホール	
	特別参加行事 オリエン特美術展	10月6日(金)~15日(日)	大分文化会館小・中ホール	大分合同新聞社(36) 2121

2 参加行事

No.	部門	行事の名称	日 時	場 所	主 催 団 体
1	音楽	箏曲演奏会	10/27(金) 18:00~	大分文化会館	大分市現代箏曲研究会
2	〃	第26回滝廉太郎記念音楽会	10/29(日) 10:00~ 15:00	竹田高校体育館	竹田市商務観光課
3	〃	秋の文化祭	10/29(日) 10:00~	別府国際観光会館	別府芸能文化協会
4	〃	第8回定期演奏会	11/2(木) 09:00~	大分文化会館	大分高校マンドリンクラブ
5	〃	第14回定期邦楽演奏会	11/3(金) 11:00~	〃	大分県二曲協会
6	〃	第14回大分大学軽音楽定期演奏会	11/18(土) 09:00~	〃	大分大学軽音楽部スイング・ブラザース
7	〃	大分県音楽協会演奏会	11/29(水) 18:30~	大分県農業会館	大分県音楽協会
8	演劇	大分子ども劇場秋の大会	11/5(日) 09:00~	〃	大分子ども劇場
9	〃	芸能大会	11/13(月) 13:00~16:30	竹田市中央公民館	竹田市文化連盟
10	〃	第8回大分県人形劇フェスティバル	11/19(日) 10:00~ 13:00(2回)	佐伯文化会館	大分県人形劇サークル協議会佐伯市、佐伯市教委
11	〃	第25回高等学校中央演劇祭	11/20~21(月)(火) 10:00~	大分県農業会館	大分県高等学校文化連盟
12	美術	別府市美術展	10/6~9(金)(月)	別府市民会館ほか	別府市教育委員会
13	〃	第24回画聖田能村竹田先生をしのぶ美術祭	11/1~3(水)(金) 09:00~	竹田市中央公民館ほか	竹田市教育委員会
14	〃	万里書道展	11/3(金) 09:00~	日出小学校	日出町文化協会
15	〃	第11回福田平八郎賞小中学校図画展 第4回朝倉文夫賞彫刻塑展	11/16~20(木)(月) 10:00~17:00	大分文化会館	大分市教育委員会
16	〃	第16回雲竜展	11/22(水) 11:00~ 19:00	別府国際観光会館	雲竜文化書芸院
17	〃	第7回大分市美術展	11/22~25(水)(土) 10:00~	大分文化会館	大分市教育委員会
18	舞踊	秋の藤間の会	10/15(日) 10:00~	別府国際観光会館	藤茂会
19	児童文化	第10回大分県児童文化祭	11/12(日) 13:00~ 15:30	大分文化会館	大分県児童文化協会
20	総合	津久見市文化祭	10/15(日) 10:00~	津久見市民会館	津久見市文化協会
21	〃	文化祭	11/1~3(水)(金) 10:00~	竹田市中央公民館ほか	竹田市文化連盟
22	〃	緒方町文化祭(小・中・一般・書道写真展)	11/1~3(水)(金) 10:00~	緒方町公民館	緒方町芸能文化連盟
23	〃	佐伯市文化祭	11/1~7(水)(火) 10:00~	佐伯市文化会館	佐伯市文化振興会
24	〃	玖珠町芸能文化祭	11/1~3(水)(金) 09:00~	中央公民館	玖珠町文化振興会
25	〃	豊後高田市文化祭	11/2~3(木)(金) 10:00~	中央公民館ほか	豊後高田市文化協会
26	〃	第13回犬飼町総合文化祭	11/5(日) 10:00~	中央公民館	犬飼町文化会議
27	〃	武蔵町文化祭	11/22~25(水)(土) 10:00~	中央公民館	武蔵町文化協会
28	〃	直入町芸能文化発表会	11/23(木) 10:00~	中央公民館	直入町教育委員会
29	〃	第9回山香町総合文化祭	11/26(日) 10:00~	中央公民館	山香町文化連盟
30	〃	清川村産業文化祭	11/26(日) 10:00~	北小学校	清川村教育委員会
31	〃	久住町産業文化祭	11/26(日) 10:00~	久住小学校ほか	久住町文化連盟
32	〃	第3回国東町総合文化祭	11/26~28(日)(火) 10:00~	中央公民館	国東町文化協会
33	その他	淡窓伝光霊流鶴崎詩道会15周年記念全国吟詠剣詩舞大会	10/29(日) 10:00~	大分文化会館	淡窓伝光霊流日本詩道会
34	〃	大分県重要無形文化財日岳神楽	11/19(日) 10:00~	大分市	大分県無形文化財日岳神楽
35	〃	関心流吟詠大分県本部3周年記念吟詩大会	11/23(木) 09:00~	大分県農業会館	関心流日本興道吟詩会大分県本部